



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和4年6月20日

NO. 13

校長 白水 聡

食品ロスを考える 4年生



6月16日、4年生の社会科の「ごみの処理と利用」の学習の一環で、ゲストティーチャーをお招きしてお話を聞きました。この日は、彼杵の庄の佐藤正一課長様に来ていただきました。

食品ロスを減らすための取組を、とても分かりやすく説明していただきました。「加工所を活用する」といった今後の計画もお話しいただき、子どもたちも熱心にメモをとっていました。

「お客さんにも生産者にも喜んでもらいたい。みんなが楽しく仕事ができるようにしたい。」と伝えていただき、地域をよりよくしようという思いが届きました。

私も一番人気の商品「茶ちゃ焼き」を買いに行こうと思います。

茶摘みの体験 3年生

3年生は、中里淳一様の茶畑に行って「茶摘み」を体験させていただきました。観光協会の飯塚様やJ Aながさきの金谷様、その他多くの方々のご協力のおかげで、楽しく有意義な体験ができました。

お茶の栽培での工夫や苦労なども話していただきましたし、「一芯二葉で摘む」ということも教えていただきました。初めて摘んだ子も多く、そのぎのお茶づくりについて体験をとおして学ぶことができました。



その後、茶工場では「お茶ができるまで」の工程を、機械を見せていただきながら学びました。

左の写真のようにヴィヴィ君も駆けつけてくれ、みんな笑顔いっぱいの見学ができました。

梅雨の晴れ間で、気持ちのよい初夏の風が吹く中、よい学習ができました。活動を支えてくださった地域の皆様、どうもありがとうございました！

また、今後ともよろしくお願いします！

「暗唱検定」は・・・。

休み時間を利用して、校長室に検定を受けに来ています。「平家物語」を5年生は35人、6年生は16人の子がすでに合格しました。あと2週間で新たな課題が出ますので、次も頑張っ

てほしいです。また、4年生も始めました。お題は「春暁」(孟浩然)です。「友達と練習しました。」「お母さんに聞いてもらいました。」など、いろんなかわりが生まれているのも嬉しい限りです。

何よりも、「合格です!」と言われた後の、なんともいえない表情がたまらないです。